広報

神栖がもっと好きになる

かみす

2026年
11
No.463

特集

神栖ディスカバリー 41

Kamisu Discovery vol.41

ロケ地の舞台裏

撮影を支える神栖の人々



数多くの映画やドラマなどのロケ地となっている神栖市。2025年には、国内唯一のロケ地情報誌が開催する「ロケーションジャパン大賞」にノミネートされました。知られざる撮影の舞台裏を紹介します。
（写真は1000人画廊の壁画）

今月のおしらせ

2025年度決算 …… P6、7
ENEOSサンフラワーズ ホームゲーム開催 …… P8
かみす福祉まつり …… P8

広報かみすが動き出す

アプリをダウンロードし表紙にスマホをかざしてください。詳しくは14ページ

アプリ【COCOAR】

特集

ロケ地の舞台裏

撮影を支える神栖の人々



多くの映像作品のロケ地となっている神栖市。話題の映画やドラマ、CMの舞台となることも珍しくありません。今回はロケを支える市の取り組みから、市民の皆さんから聞いた舞台裏のエピソードまでご紹介します。

ロケを呼び込み、支援する

皆さんは映画やテレビ番組、ミュージックビデオなどを見ている時、「おや、見覚えのある場所だな。もしかして神栖かも?」と思ったことはありませんか? ロケは原則として非公開でおこなわれるため、放送を見てから気付くことも多いものです。

市では、ロケをスムーズに進めるため、ロケ地や業者の情報提供など幅広い支援をしています。その案内の入口となっているのが、かみすフィルムコミッション(観光振興課)です。市内には、長い海岸線や広い砂浜、砂丘、風力発電施設、1000人画廊、工業団地、貨物駅など、ロケ地として魅力的な場所がたくさんあります。時には「警察署のように見えて、ロケに使える建物はないか」といった問い合わせもあり、想像力を働かせながらロケ地の紹介をしています。

ロケには大勢の市民の皆さんも協力してくれています。そこで今回は、今だから話せる裏話や思い出話を聞いてみました。

注目を浴びる息栖神社

最初に訪ねたのは息栖神社です。近年の東国三社巡りや御朱印ブームが追い風となり、ここ数年の間に映画、テレビ、新聞、旅行雑誌などに129件も登場しています。

2020年2月には、人気漫画を原作とした映画『弱虫ペダル』の自転車で競争するシーンが、二の鳥居から一の鳥居の間で撮影されました。息栖神社業務員の根本孝代さんは、次のように振り返ります。

「総勢約70人、バスやトラックが何台も来ていたので、撮影に気付いて見学に来た方もいます。2020年8月に劇場公開され、私も孫たちと喜んで見に行きました。社務所に



「ロケーションジャパン大賞」のノミネートを記念して作成


③


②


①


⑥


⑤


④

①息栖にぎわいテラスで「いばらき推し」の撮影　②映画「弱虫ペダル」のほか数々の撮影がおこなわれている息栖神社　③日川浜海岸と風車は人気の撮影スポット　④ドラマ「ライオンの隠れ家」の聖地巡礼の一つになっている1000人画廊の壁画　⑤映画「甦(よみが)える大地」の舞台となった鹿島臨海工業地帯　⑥長期のロケではロケ弁が大きな楽しみとなる（写真：㈲オオサカヤ提供　※特別注文仕様）

ポスターを掲示して、参拝客にロケ地の話をしたり、自転車の飾りがついたお守りを置いたりして、神社のPRにつなげました」

2021年10月にはTBSテレビ『世界ふしぎ発見！』のロケがおこなわれ、元氏子総代会会長の大塚光男さんが案内役で出演しました。「撮影前に約2時間かけて境内を回りながら、由緒やご祭神、パワースポットなどをミステリーハンターに案内し、リハーサル1回ですぐに本番スタートとなりました。放送時間は約20分。自分が出た番組を見るのは照れくさいですね」


大塚さんと根本さん

大塚さんは7年間にわたって、息栖神社のメディア対応や来訪者への説明役を担ってきました。古事記をはじめ、書籍を何冊も読み込んで自前のガイドブックを作成。ロケでもその徹底した準備と経験が生かされました。

映画やテレビ番組の反響は大きく、二人は「メディアのおかげで参拝客が増え、神社をきれいに整備して、にぎわいを呼ぶことができました」と話してくれました。

ローカルコンビニのロケ弁

次に、ロケ弁の話を聞こうと、ビジネス旅館・コンビニ・弁当店を営む有限会社オオサカヤ代表取締役の大坂恒平さんを訪ねました。初めてロケ弁を配達したのは、まだ大学生の時。砂浜でミュージックビデオのロケがあり、波が来るたびに砂がさらわれて、ドラムセットが少しずつ沈んでいったのをよく覚えているそうです。

約40年前に開店した店舗は「ローカルコンビニ」として再注目され、2019年には映画『ひとよ』のロケ地にもなりました。「主人公の少年期の回想シーンを撮影し、監督さんの一声で私の父が店員役で出演しました。映画に登場したのはわずか1～2分でしたが、今もDVDを大切に保存しています」

その頃からロケ弁の注文が増えていきました。「長期間、移動をしながらロケをする間、楽しみといえ


大坂さん



⑥ 神栖中央公園

芝生広場や大型遊具、噴水広場などが楽しめる公園。かみす防災アリーナに隣接しています。

■バラエティ「亀梨くんのワンにゃフル！」



⑦ 神之池緑地

神栖の名前の由来となった神之池の公園。「ライオンの隠れ家」では大切なぬいぐるみを落としたシーンで「つきやま広場」が登場。

■ドラマ「ライオンの隠れ家」ほか



⑧ 1000人画廊

護岸壁に市民が描いた壁画が連なる青空ギャラリー。「ライオンの隠れ家」の作中で描かれた壁画を見ることができます。

■ドラマ「ライオンの隠れ家」「anone」「ガス人間」ほか





⑨ コンビニエンスストアOHSAKAYA

ロケ弁を提供する、クレープやお惣菜が人気のローカルコンビニ。ロケ地としても撮影されています。

■映画「ひとよ」、ドラマ「ライオンの隠れ家」ほか



⑩ 海風の見える丘

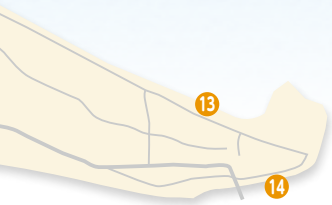
太平洋と洋上風力発電の絶景を望める見晴らし台。1000人画廊の近くにあります。



⑪ 日川浜海岸

白い砂浜と海岸線に立ち並ぶ風力発電の風車群が人気の海岸。多くの撮影がおこなわれている人気スポットです。

■ドラマ「ライオンの隠れ家」「仮面ライダービルド」ほか





⑫ 須田浜海岸

海洋研究施設周辺は、ミュージックビデオを含め多くの撮影に使用される人気スポットです。

■映画「きみの瞳が問いかけている」「シン・仮面ライダー」ほか



⑬ 波崎海岸

遠浅で水のきれいな海岸。周辺にはサーフィンのポイントも多く、年間を通して賑わいます。

■映画「翔んで埼玉」ほか



⑭ 河畔プロムナード

銚子大橋からリバーサイド公園に伸びる遊歩道。「ライオンの隠れ家」では自宅への帰り道としてたびたび登場。

■ドラマ「ライオンの隠れ家」ほか

市内でロケを見かけた際は、次のルールを守って温かく見守ってください。

- スタッフや出演者への声掛けは控えていただくようお願いします
- 現場の撮影（写真・動画）はご遠慮ください

円滑に撮影が進むよう、ご協力をお願いします。

市内各地が人気ドラマの舞台に

２０２４年に放送されたＴＢＳテレビのドラマ『ライオンの隠れ家』では、日川浜海岸、１０００人画廊、神之池緑地、なさか夕日の郷公園、河畔プロムナード、市内のパン店・個人宅など、「こんなに神栖がたくさん出るの？」と驚かれるくらい、市内各地でロケがおこなわれました。主人公の設定が市役所職員であったため、市では服装や持ち物、所作などの事前取材にも協力しています。

ドラマは話題を集め、放送後はロケ地巡礼に多くのファンが訪れ、１０００人画廊には記念写真を撮る長い行列ができました。また、ロケ地情報誌「ロケーションジャパン」が開催する〝この一年で地域を盛り上げた作品とその地域〟をたたえる「ロケーションジャパン大賞」にノミネートされました。それを記念

ば食べることだと思うので、飽きがこないようメニューを工夫しています。地元の名物をリクエストされた時は、神栖メンチをメインにしました。皆さんに喜んでいただけるよう、今後もできる限りご要望にお応えします」

かみすフィルムコミッション主なロケ実績一覧

2025年

◎短編映画
「チューニング・ブルー ―好き、それだけ。―」：須田海岸、若松公民館

◎TV番組
BS11「MOTORISE Vol-366 バイク女子！"茨城・大洗"ツーリング！」：1000人画廊

◎ミュージックビデオ
kurayamisaka「metro」：波崎海水浴場駐車場
Aftertalk「凡才たちのファンファーレ」：柳川海岸
Balming Tiger & Haruomi Hosono「Nettaiya」：波崎新港
IMASHI「BLUE」：波崎海岸

◎紹介動画
Owner's Eye 日産エクストレイル ロッククリーク マルチベッド：波崎海岸

2024年

◎映画
自主制作短編映画「善人 Good Samaritan」：佐藤セレモニー 若松中央ホール

◎ドラマ
Netflix「グラスハート」：神栖総合公園
NHK土曜ドラマ「地震のあとで」：コンビニエンスストア OHSAKAYA
フジテレビ月10ドラマ「モンスター」：若松運動場
TBSテレビ金曜ドラマ「ライオンの隠れ家」：波崎地区、神之池緑地、1000人画廊、日川浜海岸、その他市内各所
テレビ朝日「仮面ライダーゼッツ(第2話)」：JERA

◎TV番組
テレビ東京「シナぷしゅ」：日川浜海岸
テレビ朝日「緊急報告！再エネ革命『風車が導く奇跡の物語』」：須田浜海岸

◎ミュージックビデオ
平野友里「Ray」：波崎シーサイドパーク付近海岸
スガオ「夏の色を忘れる前に」：須田浜海岸
Vaundy「ホムンクルス」「Gift」：柳川海岸
TORO「主張」：須田浜海岸
うわばきロケット「Wright」：須田浜海岸
リュベンス「ほがらかな呪い」：波崎海岸
梅谷心愛「秘密の花」：日川浜海岸



1 平成物産パーク港公園
高さ52メートルの展望塔からは鹿島港と太平洋を一望できます。
(展望塔は現在、改修工事のため休止中)
■映画「五億円のじんせい」ほか

2 鹿島臨海工業地帯
茨城県1位の製造品出荷額を誇る産業集積地。夜は工場夜景が楽しめます。

かみすフィルムコミッション木内さん



3 息栖神社
鹿島神宮・香取神宮と並び「東国三社」と称される神社。昔から数多くの撮影がおこなわれています。
■映画「弱虫ペダル」「人はなぜラブレターを書くのか」、TV番組「世界ふしぎ発見！」ほか



4 レンガ通り(通称)
アートホテル鹿島セントラル前の国道に通じる市道。「ライオンの隠れ家」でバスが通った道です。
■ドラマ「ライオンの隠れ家」



5 なさか夕日の郷公園
夕日の絶景スポット。「ライオンの隠れ家」では、迷子になった男の子を見つけた「夕焼け公園」として登場。
■ドラマ「ライオンの隠れ家」

し、ロケ地マップを作成して市ホームページで公開しています。

日常がドラマに変わる、ロケ地としての「神栖」

テレビやスクリーンの中に、ふと見知った風景を見つける。その瞬間、いつもの風景は少しだけ特別なものに感じられるのではないでしょうか。友人を誘ってロケ地を巡り、舞台裏に思いをはせるワクワク感は、この街に暮らすからこそ味わえる醍醐味と言えるでしょう。

見慣れた風景が、誰かの心に刻まれる「名シーン」へと生まれ変わる。皆さんの隣にある景色が、次は誰かの感動を呼ぶ舞台になるかもしれません。

かみすフィルムコミッションは、市の魅力が広く伝わるよう撮影支援活動を続けていきます。

神栖ディスカバリーを カミスミカ でも楽しめる

オリジナルコンテンツ付き

「神栖ディスカバリー」を、神栖市魅力情報発信ポータルサイト「カミスミカ」でもご覧いただけます。紙面で紹介しきれなかった情報やコラムなど、オリジナルコンテンツも掲載しています。ぜひご覧ください。

協力 かみすフィルムコミッション